



## 青森県感染症発生情報 (2023年第21週)

### I 第21週の発生動向 (2023/5/22~2023/5/28)

1. インフルエンザについては、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、やや多い状況ですが、前週から報告数が100人以上減っています。
2. RSウイルス感染症については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、かなり多い状況です。
3. 咽頭結膜熱については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、やや多い状況です。
4. マイコプラズマ肺炎については、引き続き、むつ保健所管内で報告数が多くなっています。

### II 第21週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況TOPページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科															
インフルエンザ	22	1.83	11	0.85	6	0.46	10	1.43	5	0.56			54	0.90	-109
新型コロナウイルス感染症*	27	2.25	43	3.31	27	2.08	27	3.86	21	2.33	39	6.50	184	3.07	19
RSウイルス感染症	6	0.86	25	3.13	11	1.38			8	1.33	16	4.00	66	1.74	29
咽頭結膜熱	4	0.57	2	0.25	4	0.50			6	1.00	1	0.25	17	0.45	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	0.57	2	0.25	1	0.13	1	0.20	4	0.67			12	0.32	1
感染性胃腸炎	14	2.00	9	1.13	82	10.25	12	2.40	4	0.67			121	3.18	14
水痘	1	0.14											1	0.03	0
手足口病			1	0.13			3	0.60	16	2.67			20	0.53	15
伝染性紅斑															-1
突発性発しん	4	0.57			2	0.25							6	0.16	0
ヘルパンギーナ					1	0.13							1	0.03	1
流行性耳下腺炎			1	0.13	1	0.13							2	0.05	0
眼科															
急性出血性結膜炎			1	0.33									1	0.10	1
流行性角結膜炎															0
基礎															
感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
クラミジア肺炎															0
細菌性髄膜炎															0
マイコプラズマ肺炎											20	20.00	20	3.33	1
無菌性髄膜炎															0

\*新型コロナウイルス感染症については、青森県庁ホームページ「新型コロナウイルス感染症について」をご覧ください。

(<https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/hoken/covid19.html>)

また、新型コロナウイルス感染症の発生状況に関しては、保健衛生課 (TEL:017-734-9871) にお問い合わせください。

## 感染症の窓

### マイコプラズマ肺炎

マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマ (*Mycoplasma pneumoniae*) という細菌に感染することによって起こる呼吸器感染症です。

潜伏期間は、通常2~3週間と比較的長く、発熱、全身倦怠感、頭痛などの症状が現れた後、乾性の咳(痰を伴わない咳)がみられます。本疾患による咳は、熱が下がった後も長期間(3~4週間)続くのが特徴です。また、幼児では、頻りに鼻炎症状がみられます。

一般に、本疾患にかかりやすいのは、6~12歳の小児とされていますが、青森県の過去5年間における年齢区分別の患者発生割合をみると、1~5歳の患者が占める割合が最も高く、次いで6~12歳となっています(図)。年齢が上がるにつれて、かかりにくくなる傾向がありますが、過去に一度かかっても、再感染するケースもありますので、13歳以上でも注意が必要です。

主な感染経路は、飛沫感染と接触感染ですので、他の感染症対策と同様に、マスクの着用と手洗いを心がけましょう。また、長引く咳などの症状があるときは、医療機関で診察を受けるようにしましょう。

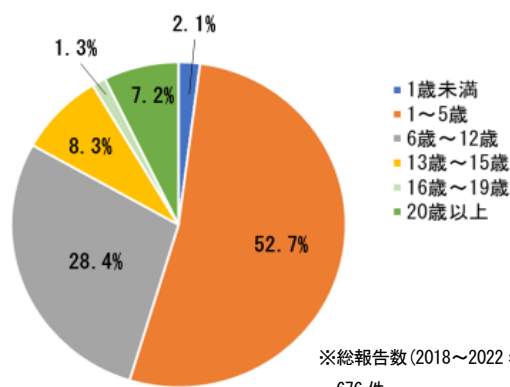


図 青森県の過去5年間における年齢区分別患者発生割合  
(グラフ内の数字は総報告数に対する年齢区分別の報告数の割合)

○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞ [マイコプラズマ肺炎に関するQ&A\(厚生労働省HP\)](#)



### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・ つつが虫病(四類感染症) : 青森市 1 人 (2023 年計 : 4 人)
- ・ 侵袭性肺炎球菌感染症 (五類感染症) : 青森市 1 人、上十三 1 人 (2023 年計 : 10 人)
- ・ 百日咳 (五類感染症) : むつ 1 人 (2023 年計 : 4 人)

### Ⅳ 病原体検出情報 ※ ( ) 内は検査材料及び検体採取日です。

つつが虫病疑い患者 (痂皮、5/24) …*Orientia tsutsugamushi* (Karp 型) : 青森市 1 人

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2023 年第 14 週～第 21 週)

- ・ 第 21 週の患者報告数は 54 人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは 53 人【A 型 : 52 人、B 型 : 1 人】でした。

保健所管内別報告数 (人)

週 保健所名	14	15	16	17	18	19	20	21
東地方+青森市	175	116	141	312	212	48	57	22
弘前	104	47	39	35	23	38	50	11
三戸地方+八戸市	24	4	5	6	1	5	4	6
五所川原	12	37	31	42	14	15	13	10
上十三	30	11	2	18	4	24	21	5
むつ	84	71	41	10		17	18	
合計	429	286	259	423	254	147	163	54

A 型 (迅速診断キットによる型別)(人)

週 保健所名	14	15	16	17	18	19	20	21
東地方+青森市	175	116	134	310	210	47	57	22
弘前	104	47	38	33	23	38	50	11
三戸地方+八戸市	24	4	5	5	1	5	4	5
五所川原	12	37	31	42	14	15	13	9
上十三	30	11	2	18	4	24	21	5
むつ	72	54	33	10		9	12	
合計	417	269	243	418	252	138	157	52

B 型 (迅速診断キットによる型別)(人)

週 保健所名	14	15	16	17	18	19	20	21
東地方+青森市						1		
弘前			1	2				
三戸地方+八戸市								
五所川原								1
上十三								
むつ								
合計	0	0	1	2	0	1	0	1

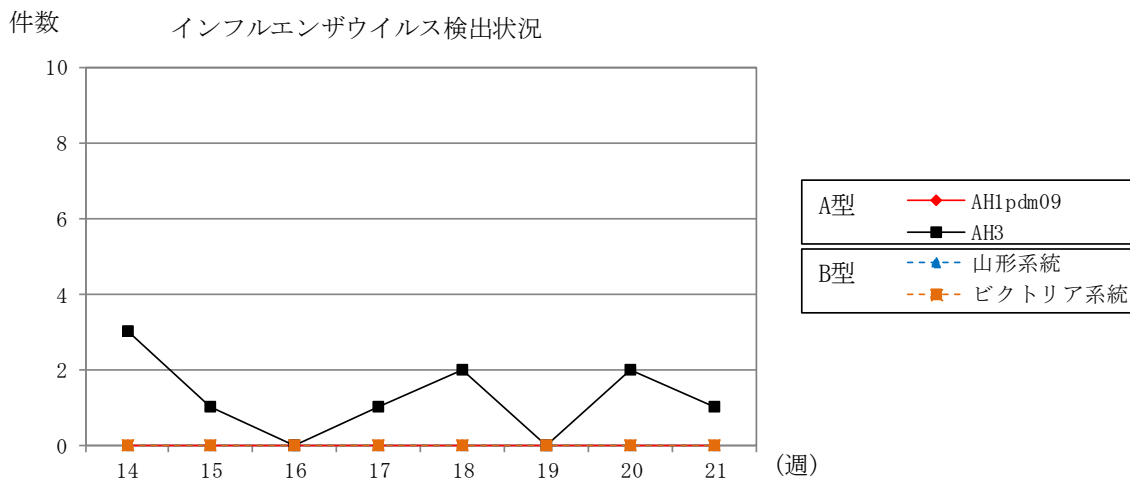
年齢区分別(人)

週 年齢区分	14	15	16	17	18	19	20	21
～5ヶ月	3	2	1	1		1	2	
～11ヶ月	11	6	4	5	2	2	0	2
1歳	25	18	17	11	14	11	5	3
2歳	31	23	12	8	13	3	7	5
3歳	41	26	13	23	15	15	8	8
4歳	50	42	15	27	18	10	12	2
5歳	50	30	14	19	18	8	10	
6歳	46	24	25	47	28	8	16	2
7歳	31	22	39	48	30	8	19	4
8歳	17	8	30	27	15	16	10	1
9歳	19	6	17	34	14	8	9	5
10～14歳	27	43	35	94	52	25	37	12
15～19歳	7	12	10	40	12	9	7	3
20～29歳	6	3		6	4	1	3	2
30～39歳	23	7	8	12	10	9	9	3
40～49歳	16	4	7	12	4	3	3	1
50～59歳	7	4	4	1	1	5	1	1
60～69歳	3	3	5	4	3	2	1	
70～79歳	8	2	2	3		1	2	
80歳以上	8	1	1	1	1	2	2	
合計	429	286	259	423	254	147	163	54

## VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2023年								直近5週間 合計	2022/2023 シーズン 合計
		14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週		
提出検体数		4	2	0	1	2	0	2	1	6	38
A型	AH1pdm09									0	0
	AH3	3	1		1	2		2	1	6	34
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		3	1	0	1	2	0	2	1	6	34

注) 2022/2023シーズンは2022年第36週（9/5～9/11）～2023年第35週（8/28～9/3）



## VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2023年第18週～2023年第21週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
18		レジオネラ症1人				
19		劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人				
20	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感 染症1人	レジオネラ症1人	梅毒1人			
21	つつが虫病1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人				侵襲性肺炎球菌感 染症1人	百日咳1人

## VIII 結核(二類感染症)（2023年第18週～2023年第21週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
18	1					
19		1				1
20	2					
21						

**Ⅹ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）**（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

**全国**（2023年第1週～第20週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	オウム病
累積報告数	4910	1	10	478	16	5	239	22	5	3

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	エムポックス	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	マラリア	ライム病
累積報告数	3	1	154	50	1	81	24	70	6	1

分類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	527	3	191	101	661	20	182	2	56	317

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトкокス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
累積報告数	349	22	152	5	725	132	5453	72	19	57

分類	五類	五類	五類	五類
疾病名	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	250	5	12	6

**青森県**（2023年第1週～第21週までの累計）

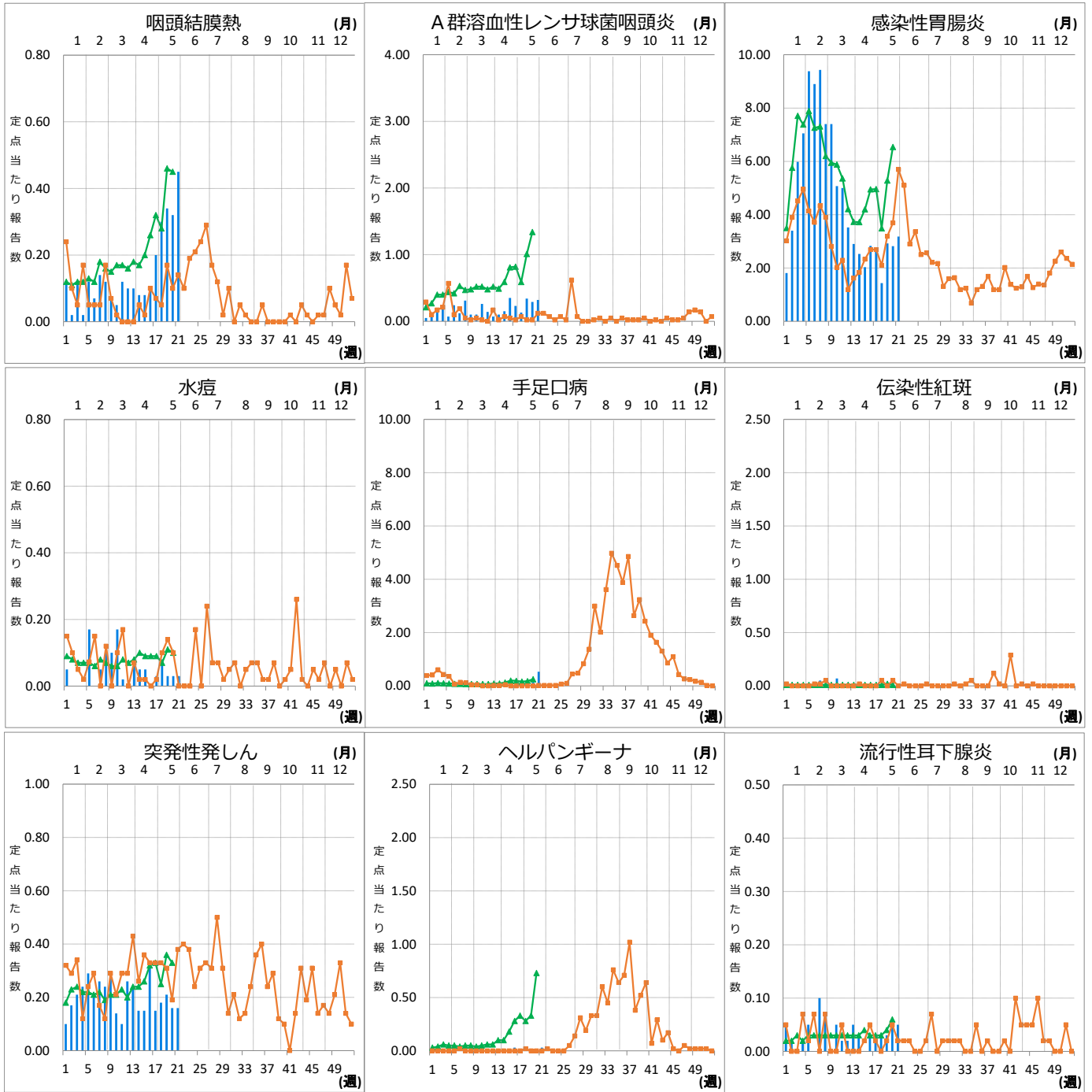
分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	43	3	2	4	4	1	1	12	1	5

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	1	10	9	2	1	4

**Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移**（2023年第21週、ただし全国は前週）

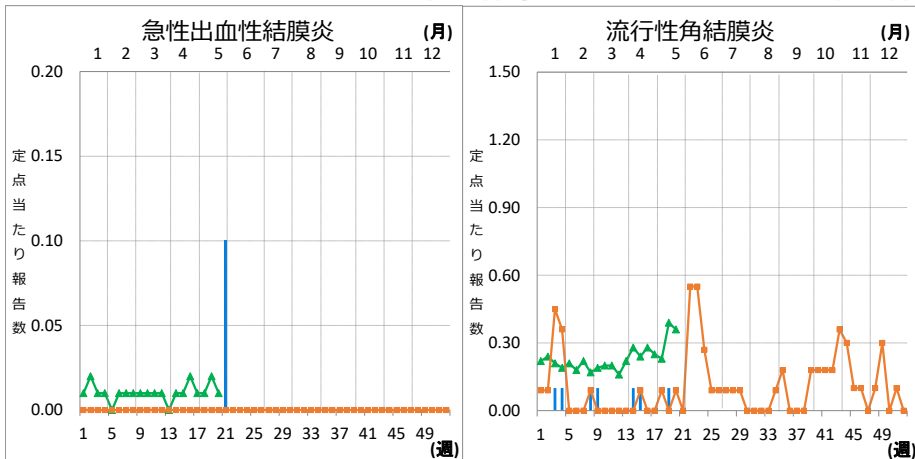
**グラフの説明** ■は2023年青森県、■は2022年青森県、▲は2023年全国





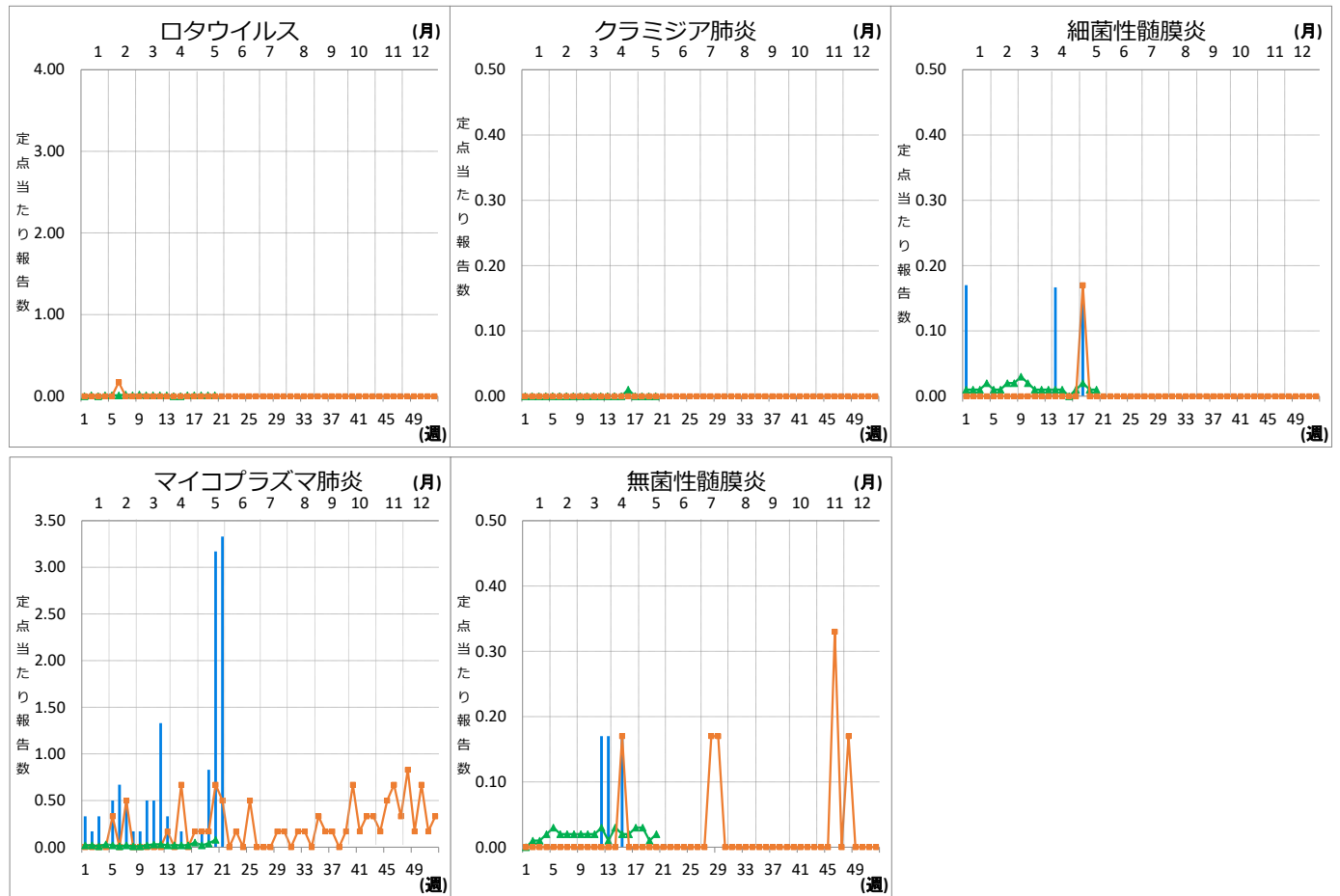
**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2023年第21週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** ← 2023年青森県、 2022年青森県、 2023年全国



## XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2023年第21週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2023年青森県、 は2022年青森県、 は2023年全国



## XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2023年第21週

報告はありませんでした。

2023年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月				2月				3月				4月				5月				計 (施設別)
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	8
	発症者数	9	16	0	0	0	10	0	0	37	0	10	43	0	0	0	0	0	18	0	0	143
児童・婦人関係施設等	件数	0	1	2	2	2	1	3	2	2	2	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	21
	発症者数	0	12	36	54	34	12	58	44	41	18	10	0	0	0	14	41	10	0	0	0	384
障害関係施設	件数	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4
	発症者数	0	0	0	26	0	0	0	26	0	0	0	49	0	0	16	0	0	0	0	0	117
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	2	2	3	2	2	3	3	3	2	2	3	0	0	2	1	1	0	1	0	33
	発症者数	9	28	36	80	34	22	58	70	78	18	20	92	0	0	30	41	10	0	18	0	644